核兵器廃絶・放射能被害根絶・原子力空母いらない！

神奈川県原水協通信

発行：原水爆禁止神奈川県協議会
横浜市中区野毛町 2-61 大沢ビル 4A
℡ 045（231）6284 Fax045（261）6577
Mail- kana-gensuikyo@gol.com
発行日：2015.12.3　No.９８

被爆者援護・連帯全国募金を成功させましょう

全国2000万円・神奈川100万円目標⇒2016年末まで

戦後の核兵器廃絶運動のなかで、被爆証言活動とともに被爆者運動が果たしている役割の継続と継承は、被爆者に止まらず社会的国民的事業であり、原水禁運動にとっても原水協の自らの基本目標に関わる課題です。

被爆７０年を迎え被爆者は、平均年齢８０歳を超え、被爆者健康手帳所持者は１８万人余まで減少しています。神奈川県でも４３７４人となっています。

長年被爆者運動を担ってきた被爆者が他界されたり病に倒れたりしています。被爆者を物心両面での援護・連帯のための募金が呼びかけられました。ぜひ成功させましょう。

西さがみ原水協では…

毎月の６９行動で寄せられる募金は備蓄しておき、年末「被爆者援護 連帯募金」として、原爆被災者の会小田原支部届けています。今年も、4万円の募金を届け喜ばれました。

被爆者募金のための資材

募金を集めるため、日本原水協作成の募金グッズを活用しましょう。

- ＊援護チラシ(被爆７０年版)
- ＊援護シール
  ペットボトルに貼って活用
- ＊援護ステッカー
- ＊募金袋

希望の団体は県原水協へ

新春署名行動をすべての地域で

2016年を元気にスタートしよう

２０１６年がまもなくやってきます。２０１５年の前進を力に核兵器廃絶・禁止の新たな運動を進める重要な年となります。戦争法の廃止とともに、武力による「平和の維持」「安全保障」の誤りを国民多数の世論とするために、新年から署名運動など元気にスタートさせましょう。

戦争法廃止。核兵器禁止条約へ前進の年に！

県原水協の新春署名行動

★2016年1月6日(水)12:00～13:00
★JR桜木町駅前広場

多くの県中央団体のみなさんご参加を！

全県各地の新春署名行動予定をお知らせください。

原子力空母ロナルド・レーガン

12月3日、横須賀基地に入港

１２月３日、午前10時11分、ニミッツ級航空母艦ロナルド・レーガンが横須賀基地に入港しました。原子力艦船の入港は１６回目で、通算９１３回となりました。

１２月３日午後、県及び横須賀市原水協、阻止連、県平和委、県非核の会など6人が米海軍横須賀基地を訪れ、入港に抗議し原子力空母ＲＲの横須賀母港を撤回を要求する要請文を米海軍横須賀基地当直司令官に手交しました。

被災地カレンダー募金続々！

事務所を訪問し募金やちひろカレンダーの普及をお願いしたら、神奈川民医連は、早速、カレンダー８本注文し、募金も2万円集めて届けてくれました。

毎年事務所にカレンダーを買いに来てくれる保土ケ谷の女性は快く応えて募金してくれました。

こんな報告が

横浜北部原水協は恒例の「平和のつどい」で参加者に「ちひろカレンダーを福島の原発事故被災者に贈るための募金にご協力ください」と呼びかけると多くの方が募金を寄せてくれ、３万　５５００円の募金を届けてくれました。

多摩区の女性はカレンダー２０本を注文してきました。そのときの被災地募金の呼びかけに積極的に応え、近所の人、日頃お付き合いのある人、親せきの卒寿の祝いのときなどいろいろな機会に訴えて、１万２０００円を届けてくれました。

新婦人県本部は、大会で参加者に被災地カレンダー贈呈募金を、募金箱を置いて呼びかけした。１万円の募金が集まり届けてくれました。

いま、多くの人に様々な集まりで募金の声かけを！

ちひろカレンダー代は、12月14日まで納入お願いします。